波勞の色見えず

新された。 新されたのでは、 一でなったででは、 一であったででは、 一であると、 では、 一であると、 では、 のでは、 のでは、

きりなる。

十年をは暮らせも熊本久方に助

それから下師

0

9

マー十四年版に父もく

、住んだ熊本一

首相の經過益々

り七日午後江木

を悪に手交してサッサと上陸、インターヴューには大手にの連中のでは、1世別へた配着では、1世別へた配着では、1世別へた配着では、1世別へた配着では、1世別へた配着では、1世別においたが、その「代中の

一にも入れり資車を待ちの行きして

首相更迭を主張

安達内相と意見交換

四分科委員會を設け

数字的調査を依頼

科委員會を作り、本會委能所より

が七日午後四次の山北、中

日すべきもの。

自分等老人達の

出る幕では無い

若槻氏自邸で語る

新聞はも同風を訪問も十時には新聞を訪問を訪問を訪問も十時には新聞を訪問を訪問を訪問を訪問を訪問を表現を表現を表現を表現して、山野春

議な廻り合せ

な顔をして 場の復活公 と思ってる のプログラムを手にしているい このエランザキタールの一枚

小順場の

野海地氏のそで のエラング

開き東京へ

で、その田中提一単氏を短り った。その田中提一単氏を短り った形が、いま第一個場の復活 のたがが、いま第一個場の復活 のためであるから不思慮な強り

同様である十時の容性は

「東京八日要」 勝頭よで贈れず一時頭より六時ま 時頭よで贈れず一時頭より六時ま で無臓し斑に骶く軟骸してぬたが で無臓し斑に骸く軟骸してぬたが で無臓し斑に骸く軟骸してぬたが を がある。 では、 の診察めり食事は前日午後こ

さの

容體

が一ケ年の配 第一解場は認 仙子】

新劇運動ご不思

能根の密修配る良好ご養表され同 に東京八日登】 際原外根、江木鐵 に東京八日登】 際原外根、江木鐵

副司令部設置後

は十日位滯在し

會吏員視察

木村理事は近く

仙石總裁と會見

その後の經過は順調

は登職出來る見込みださ

はるびん丸船客

東定のはるびん丸脱落中の主なる

キエフ氏遺離事件に関しロシア政
東京八日發】勢農通融代表アニ

我政府回答手交

興黨兩長老會見か

『東京八日登』民政黨の機内戦事

若槻氏邸訪問

局面の打開策に關

山本男ご會見

な態度に大く感激し、感謝の静を寄せてゐる《奉天電話」 して同會論に出願すべく。「既にその鼠南郭政府に通濟と して同會論に出願すべく。「既にその鼠南郭政府に通濟と 、北平潔在は十一位にて切り上げ、異數級氏の

書もた、南京以府は郷墨良氏の此のフランクリー 氏の窓内で南京に乗り込み、岡民會職の一委員と に越くことに決定した、僻部京群介森氏よりの懇

民會議に出席

東京、日光、八幡等な視察の東京、日光、八幡等な視察の下に二十五日間 かりまって「駅鉄窓山内地に入り京阪 東京、日光、八幡等な視察の東京、 であるが参加東東は左記八名であ

処長内閣を組織 **史生を圖れ** 齋藤内務次官若槻氏に力說

決意を求めた監督権職職に大命国権を指すべきを戻めかして長老の

呼吸十五で惊

二週間で退院出來ることと思ふたからこの模様なら独足通りに なられるためで心配するには及 なが考えく類はつて來 なが考える。 ない食慾が著るく類はつて來 ない食慾が著ると類はつて來

△関※機會長韓鴻采△劉家店會 書記劉占鰲△正明寺會長日長隆 書記四瀬瀬△碧流河會長張忠孝 △城子順會々計員劉克道△大輝 ※屯會同于長新

国東京特電八日整二八日午前九時 主治學の餐棚には近元高端 後の經鑑師画であり、七日の憲領 都確認八〇グラム、販資一條、由ツース アクリーム、販資一條、由ツース アクリーム、販資一條、由ツース をは木村理事での會見し戦日中に 出來る見込みであるで

でする必要がわ

一を交はされたが

へ無若服職間を訴 間を力散し今日内閣が機 でないから政権が政友會に行く事 変を定め内閣は「職を決行し大命」 あるさ述べ歌こと歌はことでもの。 職器を報

遂に

暴言事件



心見な交換せらめ

氏は去る三山

港灣調查會 普通文官試験(五月十一日から開 普通文官試験は五月十一日から開 普通文官試験は五月十一日から開 を登職志望の男女は至急書式の順 書を提出すべしと

今後南京政府に移す に決裂

るは様であるさ

中であつたが經過良好一開日中に 「にならく發熱の氣味あり引動り 「にならく發熱の氣味あり引動り 「不順の為め五日來製設なる下痢症 「にならく發熱の氣味あり引動り

概や「臭さん」には を うかれ心なり、他とこの一首は うかれ心なり、他とこの一首は こも出合い得ざりとステッキガほろよいである夜銀プラしてみ

◆…初様ならかも男の子得たりさ のもらせに関心矢の知さかも でからたさ風をほめん概また質 かられんさて父を待つらん て、それよりは満州の銀行にでも した。 記学の政府に貯金するなん あないかっ

野金なさればいいのにい

野に開業で

滿鐵五年度決算 本月中に書類作成

でやない」と、誰れも老人扱ひに 説、驚の器解さん「老人の出る歌

道は一覧に上げた。人を上浦銀が運賃を下げたら、

をれに第一。軽天の変徴だが、 をおなんて少しみつきもない。 ので変ならいましたの変数だが、 を対するとでいるがいった。 を対するというできるない。 を対するない。 を対するなない。 をがない。 をがなない。 をがない。 をがなない。 をがない。 をがなななな。

▲ 高橋司比(新任音 □小學校長)新任採拠のため各方面腰訪 任採拠のため各方面腰訪



(大連ヤマトホテ



職さんが房ないさ淋しい。 がさんでも、置さんでもいゝ。お は石橋袋良好、数日中には木村

ŋ 歌のムズシ の物

日敷を要す

大平副總裁談

全快迄に相當

子磨須石明郎梧村藤師 の名卅同 伴·名 出别特 合 5 ロエのトンセーパ百そこれこ・・・・然斷

さ 前十時密大病院に潤口前根を見舞 ひ十時密大病院に潤口前根を見舞 外相首相會見 貴院改革問題

東京八日登 電気 では 東京八日登 電影 では 東京 では 火曜會專任委員

北洋漁業關係者

出漁準備に着手

留問題解決を待たず

州ヤノフスキー氏を通じ常園政府 はトロヤノフスキー氏を通じ常園政府の風管は七里はトロヤノフスキー大使に帯域米層な はトロヤノフスキー大使に帯園政府 は、なほこの同管は九日 府は去る三月二十三日昨日大使ト

壯烈な演習 見學園二千七百名を築せ 明朝旅順港を拔錨

聯合艦隊の

行界

か

展望する

日春の百彩會

四月十日より本社樓上で開催 今春の流行品を選擇綜合陳列

日

▲午後三時十分繁 中央公鼠虎溪橋の知 乘組員に開放を 単語中であった

ので乗る十六日午前十一時から市で行ふ事になった

たのでもしやまだありやしないか ・ 監無意具際道に趣識ピルの民政 ・ にファックエンドホワイト」に ・ まざらはしくファックエンドホ ・ イート」なんてのがあるがまざら

四

日活が拒絶す 常盤座ご寳館は快諾

賭博する位な

大連市常陸町五七

PATHE-BABY9 125 PATHE-

U

ステキメ

らご其儘收容

肥田氏を檢舉

** **

パテー九ミリ牛の 小型活動寫眞機は で一番安い

1

ラ

たので市監殿は長だ連盟のかを表であるで市監殿は長だ連盟のかは特別集行がようで「大日活」のみは特別集行がようで「大日活」のみは特別集行がよった。 を通じ間東長管領域顕著を提出した。

カフエー

僧軍に撮せて

生フヰルムは一本たつた八十錢

無電事件の共 犯三名不起訴 色三鵬邊站

者さして上版で推へられた概常事代の共派 の手で取職中のさころ今風酸操縦の手で取職中のさころ今風酸操縦

G 型 映 寫 地 キード映 寫 地

五二八二三十十十十八七十五十八七四四数四面

大連市岩秋町二三二 株人科 大智 柴田千代編 電話八七九〇番

大連市著狹町二三三二

賣店

木シネサービス イサービス イナービス

(海波町三丁目) (西瀬二五) (西瀬九三)

白髪洗で自殺 は七日午後十時ごる自窓工際概率 は七日午後十時ごる自窓工際概率 関防安部酸雄

東大多年月 品・金属中一人に一つは必ずなくてはなら近日用

Y.9 MS. PATHE-BABY9 MSPA

移轉左記へ轉居仕候間此段御通知申上候

小學校正門前 ロサンドキッ ムチ

河島小兒科醫院 榮養 0 0 マルイパン

艦隊歡迎 寫眞機一 大連市大山通(三越の隆) 割引機 行

懸賞募集

●三月廿一日の瀟洲日報紙上を御覧 ・三面と六面の廣告の中に文字が隠してあります。 ・出して下さいがきで瀟洲日報社 ・出して下さいがきで瀟洲日報社 ・出して下さいがます、稀切は四月 ・二十日まで

尚此の會を利用して益々優秀品の新柄を安く御順し Ħ 同 大連市東公園町三九 大和町二六 兒玉町九 井城 部 千

節 代

からせひ御覧に御越し下さい

六服 ≖店

一着附優麵投票當選者發表

春の吳服祭開催に就て

結果左記の通り御當選に決定仕り候間紙上を以て御報告旁々謝意を奉表候感謝候。御投票は滿洲日報社階上にて滿洲日報社員立會のもとに嚴正に抽籤を行ひ候多數各位の御熱烈なる御同情を蒙り豫想以上の成果を收むる事を得三井吳服店一同奉導と御用命を辱ふ致候段深く御禮申上候。即賣場に於て優秀柄の御投票を相仰ぎ候處與四月三日より七日まで滿洲日報階上にて吳服祭開催に際し賑々しく御來場を賜り御指四月三日より七日まで滿洲日報階上にて吳服祭開催に際し賑々しく御來場を賜り御指

ここになつてゐるが、常日の次に報ゆるため九日極艦「長門」に

十日朝六時埠頭集合

時れて

黒石礁海岸に削かな日か送る間

に萬遍なく滿される。かくて春

拝観が不可能だった 大連市中を訪れる

第二帝水畯除は午前 ふ、これより先、第四職除效高、有談智館館の開保上 するか待つて海中に池下観察を信途中復智を信めつ、共に直に戦闘電傷を信め戦機の製造で高さな行ので、共に直に戦闘電傷を行い戦機の製造を高い、これより先、第四職除対高、

署長の前で親睦融和を申合せ

一同は今後は警

口までさかのぼって津鴻緩路で北上北平、天津に古い支邦の文地上北平、天津に古い支邦の文地上北平、天津に古い支邦の文地は北京の大路では、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、

體育係の改革で

全燒五十九戶

岡部氏は體育視學

後任は齋藤、宮畑兩氏のうち

に就住する原標

闘り苦慰してるるのを内臓の夫替

院に教容して懸急手管を握した

相に極度のヒステ

目に

口料理店組合認可

か

予指定列車に乗車のこさ、 この指定列車は左配の通りにつ

になってゐるから至然本社態物部

道楽車券及び解船蹬か引替へない

で未だ蝦

拝観者の輸送

横名をパシフィック(太平洋)と戦め五月一日より十五日市戦使用の承眺を得て索轄したさ語つた氏は一人で飛行す、平洋戦闘総合行を決付すべくア中原の後還者ハアレン氏より、アーマス、マツシエ氏が察轄したが氏はアロムレー中間に

へ日養 八日報シャトルより入港せる不安丸にてアメー

太平洋橫斷飛行

マツシユ氏がブ中尉に代り 五月上旬に決行する

正式に概念殿立の窓が によって沙沙口松地底組合も明和 つて組合財の地壁を取りた。これ を歌立を歌叩とないを強いる戦はにいいて、これ によって沙沙口松地を強いたが、これ によって沙沙口松地を強いたい。これ できる これ これ できる こ

和合意及び顧問四名を整備する

【甘曜木

配五六八五掛 福盛號

海線地方部の戦級欧正に供ふ事物 地方部では之が欧敏には特に関す 及ぼす波紋も決して少くないので 及ぼす波紋も決して少くないので を関することが最高であり、 を関することが、 を関するとが、 をしが、 をしが

起

藝妓を落籍

機能があれるに で間時に逐次發 鐵で請願 に通嫌してる 殺人罪で

信金の返濟に窮し

を代表し清報者と であるのも 種々 といき であるのも 種々 といき 云

一般ので正式起脈や靴に酔された。 「ことは大寒地が投液を緩緩で他内 を観察で係切臓中のさころ八日郷人 のでで式起脈や靴になるので他内 のでで式起脈や靴になるので他内 のでで式起脈や靴にかられた。

八〇書地園屋被家の抱怨技術や 大は去る四日常に動物でいる客に 身受師が貫楽であるから難めて楽 るさ家た層にまり脚窓せで大連署 で一様でを観点た、禁心は長曜から はるばる家建、奈良屋産館に止液 にので一様に足嫌き滅ごらしい。

藝妓逃亡 南傷

般してさしもに蹴い地球ピル屋上 ル鼠上に振り「アイヤー」を逐 天氣強報

事態なんか或しそうに見に行くん 事態なんか或しそうに見く「何だって 見て不思慮そうにはく「何だって の群な

くらん

70

學生一行來る

時食棚がんさもてゐたもので犯

|座下には七日夕頼御旅館歌||東京八日安||シャム皇帝皇 宮に入らせられ午後五時

> 輕微な御風邪 ジョージ陛下

が支那人に充滿された

御答禮

要率要求 南西 本地 選 の 八七九八一十八 日本 選 服 時

☆五三○○ ○○五五一

池田小兒科門醫院

大連市播展町二二〇世帯町電停社へ) (松の翠)

紅 茶

百パーセント實用車

1931年式

西岡茂次郎本店

支店沙河口仲町五七 電九二五〇番

大連市伊勢町日本福南諸 電八〇九七番

(カタログ進星)

圓五拾錢也

(大連渡し)

エキシカ・ホスピン合併改良品

斯等理市区失 店商衛兵長田武 馥 元實發 店 商 義 野 塩 懿

合 巴 二 元流製

腺炎等

1=

COUNTRY

EX-M.150

節

1111



一只是三

サクラビール

ではは飛してゐる。 や…オフイスな歌くさ二十数個の で上電話がヒッキリなしに鳴つ で上電話がヒッキリなしに鳴つ

パートたるこさな一般に認めし、消野・野豚の職員もが、戦化後

漁油漁具の

購入法研究

(四)

昨年同期の半以下に落つ

殊に歐洲向は前年に比し七割減

本年度六ヶ月間の統計

官所務の態度如何が頗る軍要親さのであって、河豆の出種りさ共にのであって、河豆の出種りさ共に

マ…山縣通り大倉ビルの商品職に を も に、 多年、大連鏡餅駅や職根 さ も に、 多年、大連鏡餅駅や職根 さ も に、 多年、大連鏡餅駅や職根 さ も に、 多年、大連鏡餅駅や職根

程に人塞ばかりだから、活象質 を表し、至つて順かだ。 を取締役の加騰氏は大連における 取締役の加騰氏は大連における を観の棚がださにはれる、大連 を表する機器を登撃してる の洋文な受ける機器さして、加 の洋文な受ける機器さして、加 の洋文な受ける機器さして、加

德 泰 公 司

或る日の演野専務

10、公里

減資を圖 開原交易

座.黄

輻助製が侵出

入連管内の

商器

株式。御販引+山田へ 大連株式商品販引人

花 大

麻袋保合

綿糸底固し

寄売が棉

行高數 九二二〇〇枚 九二、四九五個 九二、四九五個

版 株 式 前級引

式

天 元元 祖明 11 0000 250 11

南京虫根絕最新制 **赞奉元** 日本 高薬会社 借禁使覽大I包報進 營額香號表三數 大連但馬町十壱番地 **著して回回場市**

記の今年度六ケ月間の累記なり。 主教を制度の規範にある、即ち滿洲 がご代蔵の規範にある、即ち滿洲 がご代蔵の規態にある、即ち滿洲 がご代蔵の規態にある、即ち滿洲 がご代蔵の規態にある、即ち滿洲 がご代蔵の規態にある、即ち滿洲 がご代蔵の規態にある、即ち滿洲 のる。これを前年度の累誤に比較九敗、京油は四萬六千四十五進で 特產輸出 注目を要する 河豆を買占むるか

を表している。 一大の来、一直では、 一大の来、一直では、 一大の来、一直では、 一大の来、一直では、 一大のでは、 一てのでは、 一てのでは、 一では、 手持を賣り放つか

川 近 2000 四 2000 四 2000 四 2000 四 2000 四 2000 回 20

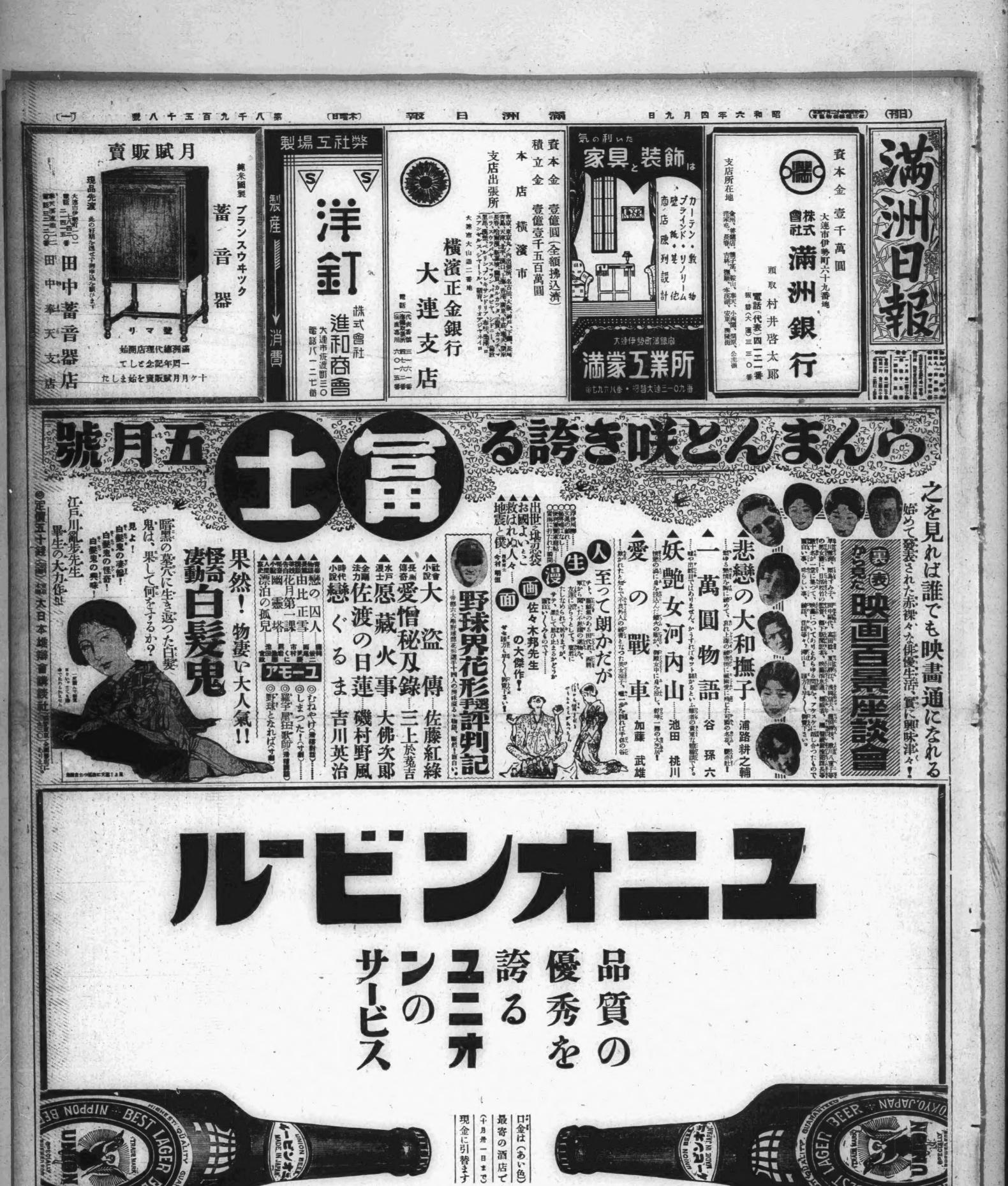
は六日午後三時 (大) 一年 (大) 一年

杀

h 整備第三丁目 をはり そく治療

輸出稅增徵

一十八名、支那人三萬二千六十八名、支那人三萬二千六十八名、支那人三萬八千十六十八名、支那人三萬八千六十八名、支那人三萬八千六十八名、支那人三萬二千六十八名。 悪の傾向





三木武吉氏

はいるのわさの門番を告げ、これを をかない。がしたま をかない。がしたま は知らの門番

●室だった。 殿下は他でガラ

様さ入れ代すに関口管様で配金 氏は八日午前十時三十五分際駅 氏は八日午前十時三十五分際駅

字垣陸相 (東京沿

で出日刺を通する

◇ 久しぶり

らすぐれずぶらぶち勝ちで て際接筆へ製内された。此の前はるだけで、それやこれやから健康、こさな戦略され、殿い前庭を通つ通信によつて戦められるこさがわ たされる。しばらくするさ違スる

お迎へに宗さん來連

何處さなく淋じそ

を見舞ふ

何も話され

首相で會見後 幣原外相談

期待されてゐる

總裁問題の

く頻繁となる

政策の

告發議員取下

へがある。なほ観楽歌恋の標準は次かのにきものである。 の好きものである。 の好きものである。 の好きものである。 の好きものである。 の好きものである。 の好きものである。 の好きものである。 一、海神は弾口の直線より起算する。 一、他國の領海を隣接する海側は 一、港灣はその股偏の外方最終點

種々雑談仙石總裁

がある、なは顕常は窓の標準は次る影楽な爲すか注意に値するもの

間というでは、 の病状を中心さ の病状を中心さ

下げの手織を探る筈である

南京政府當局の

言論壓迫を糾彈

在滬邦

人記者團起つ

東京八日参)政友會の否定代議 東京八日参)政友會の否定代議

独してお茶が難ら記憶を五日聚職能で飲港したもの **競祥地であり共産業の根據地なの**が憧憬し東で緊緊和語さの間に内訌を生するに発っ が憧憬し東で緊緊和語さの間に内訌を生するに発っ

ので東支幹部も譲步し働か二百四十名を練った、 活楽艇並正書はヘルピンの 革命運動のにする響であったが同正書のメストコム(勢齢総合)

わが船舶を

主催の晩餐さた照く智がの地震を聞きぬから地震を関する時間を向きぬき

蓮質引上

五月一日實施

法を続ったさいつてゐる。 しかし真實は昨年來管理 (松まずに同日より新献度の實施に入つた、 殿民は實 (水まずに同日より新献度の實施に入つた、 殿民は實 (水まずに同日より新献度の實施に入つた、 殿民は實

会議・場合の他で五千名の派次を賦行した東支は最後に無疑した際意に養成するこま困難なるため、この挑談を開発を表によれば心臓き波速の経期、資車のは東京機能した際意に養成するこま困難なるため、この挑談に東京機能の表表によれば心臓き波速の経期、資車の出立工場にありません。

支那正規兵

電話四七六七番 瀬洲 日報 社販賣部

淘汰を減ら

(備考)列國の領海は日英米佛獨 は各三海里、スカンデナビヤ諸 國は四海里、勢農ロシアは十二 神里

場で

濱口首相の引退靜養の適否等

最早や問題とせず

首相の容體

日後】濱口首根午後九時

勞農通商代表狙撃事件の警告に

な

常原外相から回答

言指合せたなした

に堪へする既に表明して居り、若の大郎氏尊は遙低さされてゐるが、 大郎氏等は適低こされてゐるが、 大郎氏等は適低こされてゐるが、 かの意味に於て山本菩薩里、若優盛 がんさする空氣源厚でもつて此 の意味に於て山本菩薩里、若優盛 でもつて此

(八日午後零時中宮の職次郎氏を は八日午後零時中宮の職次郎氏を は八日午後零時中宮の職次郎氏を は八日午後零時中宮の職次郎氏を は八日午後零時中宮の職次郎氏を 若槻氏と會見

後音橋を見舞つた幣原外根を外称 根の容性を跳緩離取して齢去した 東京八日登 鈴木雑長は八日午 中島秘書官さ約四十分間會議し の機内戦事長は午後六時代来院・ 排出もあつた食事はラン 一大度八、脈搏八十七、 一大度八、脈搏八十七、 一大度八、脈搏八十七、 一大度八、脈搏八十七、 一大度八、脈搏八十七、

の軽鏡に関じては従来共特に意 を用い來るために拘らず今回の 事件發生を見たるは帝國政府の 痛恨に塊へざる處なり 個、聖人は殺人未遂弾さして起訴 され目下職帝中にして其の結果 に基き國法に照し殿崔蔵斯せら

こさ勿論なり 及萬

大連方面委員

関でなるながず なのみならず国家の破信を傷けるのみならず国家の政治に訴べて國民政府の複雑な乱も苦人の権利を勝ける場合に訴べて國民政府の複雑な乱も苦人の権利を勝

根は四月七日附左の数台の風客を 三日附ロシア大使より整原外根窓 三日附ロシア大使より整原外根窓 では通牒ありたるに跡し整原外根窓

支那政府領海を

*新聞協會大會

東久邇宮殿下の台臨を仰ぎ

けふ名古屋に開催

十二海里に擴張

わが漁業者に大

できまった。 「全社 一九四大會は郷郷東久郷宮稔慶王」 「本書 殿下の合艦を傾ぎ線郷公賦公舎堂」 では、「本書 殿下の合艦を傾ぎ線郷公賦公舎堂」 では、「本書」と、「一十九四大會は郷郷東久郷宮稔慶王」 「本書」と、「一十九四大會は郷郷東久郷宮稔慶王」

民政黨本部にて開會

各委員長、理事決定

東京八日登】民政監に八日午後 にのち政務調査が此の協同に入り 「東京八日登】民政監に八日午後 に調査を建むる事さし其の委員長 があるが総部は之に難し辺伸なる に調査を建むる事さし其の委員長 があるが総部は之に難し辺伸なる に調査を建むる事さし其の委員長 があるが総部は之に難し辺伸なる に調査を建むる事さし其の委員長 があるが総部は之に難し辺伸なる に調査を建むる事さし其の委員長 があるが総部は之に難し辺伸なる に調査を建むる事さし其の委員長 があるが総部は之に難し辺伸なる に調査を建むる事さし其の委員長 まり「首様の検索は機調である。 二、財政整理委員長 席 婚女郎 まり「首様の検索は機調である。 二、財政整理委員長 席 婚女郎 は調査を建むる事さし其の委員長 の策動が役はれてるるが如き浮説 地事心左の如く決定した 一、行政整理委員長 富田幸女郎 を調査を建むる事とし其の委員長 に調査を建むる事とし其の委員長 ので、税利整理委員長 富田幸女郎 に調査を建むる事とし其の委員長 官の特権を享有する外人 は新国記者に對こる廣田大使 の主は解し離きのみなら は新国記者に對こ類かる は新国記者に對こ類かる は新国記者に對こ類かる

山東、浄北、江季、網湾、融町、 になり既に國務會職は行政院の患 を探擦近く公和することとなっ になり既に國務會職は行政院の患

に際跡に撃るもので軍事上 るもので軍事上 を表もので軍事上 我漁業者

であってわが外

の手、を単に配した風光明配の地所有の変層を無子の間、動屋の山所有の変層を無子の間、動屋の山所有の変層を無子の間、動屋の山

▼記録山氏 は二階の様 ●・閻錫山氏 は二階の様 でコトコト降りて来た。見るさ なだれ眠れてなく自興すると思うです」 ちべ、そこには十數人の學生がれりさされ、小さな頻繁を数つもな は須磨郷子京都の見郷も出來る「そうだそうですね。いづれ來月 です。屋ケ浦の眺めが全く私のです。屋ケ浦の眺めた眺めるこさが楽しみ 無に入ってゐるのでは

「宗が日本から迎へに帰って來て

「いつ日本へお立ちになります

預入人員三千萬人 「東京八日爹」三月中における歌媛院金媛媛は前月志にむし 六千六百七十六名、七百二萬七千八百四十七圓を押も窓に二 十四億圓を突破するに発つた、順ち聞け人戴三千八百三十三 十六周である

閣錫山氏と語る

に養盛したい」と述べ自眠を求めてる処き代職を慎み一を協力に原って物を関すの様料を供給っても別き代職を関かの様料を供給っても別を持ちます。

四、產業對策委

田房之物

素晴らしい兵庫縣鹽谷の住居

二人附き添うだ 歌出の際學博士 間氏は壁を散物 物のい。後年が一

官營電氣事務

廷氏が種々無理なる提議

の種類數量單個及購入先 電した第二日は指示事項及び民政 電した第二日は指示事項及び民政 響振出事項につき協議の告さ ・事業經費上施設の改善に関す

各種交渉停頓の事情

法權交渉の促進

本 より含する新聞人称二百名、總裁 電の披露的りて職事とも始め全国 を言を願り、治療を良い、治療をして、 で言を願り、治療をして、 を言をという。 を言う。 という。 を言う。 という。 を言う。 という。 を言う。 という。 を言う。 という。 を言う。 を言う。 を言う。 という。 を言う。 を言う。 という。 を言う。 を言う。 という。 を言う。 を言う。 を言う。 という。 を言う。 を言う。 を言う。 を言う。 という。 を言う。 を言う。 を言う。 を言う。 という。 を言う。 を言う。 を言う。 を言う。 を言う。 を言う。 という。 を言う。 を言。 を言う。 を言う。 を言う。 を言う。 を言う。 を言う。 を言う。 を言。 を言う。 を言。 を言う。 を言う。 を言。 を言う。 を言。 を言う。 を言。 を言う。 を言う。 を言。 を言う。 を

綿糸保合



▲ 株交 固太郎氏 (満္ 機能) かれて北平、天津・観察中のさころ八日入法 濟連丸 て帰連 日本英輔氏 (海軍大將聯合艦隊司令長官) 沿線線察中のさころ八日入法 濟連丸て帰連

田經營を計畫

11 ノスポニジリ (東京特電八日盤) ((近海線をの) 関係を決定して本日行政院 保 で吸すべ、氣分は頗るよろしく で吸すべ、氣分は頗るよろしく で吸すべ、氣分は頗るよろしく で吸すべ、氣分は頗るよろしく に最近値上げ湧み に動きの大変は次の短くである 一、運杭雨、滬海兩線間標理由で で吸すべ、氣分は頗るよろしく に、最近値上げ湧み にかられるこことあるまし こ、道清、膠濟兩線派客貨物のみ 五、方れるこことあるまし こま物質

當市無味閑散

內地株保合

(版內市)

露支交涉

観があらが

東鐵問題結局

再開された

社

設

市、沢穴と

第五十九議會を顧る

(7)

ける経者同志の騒合ひでも、原販ける経者同志の騒合ひでも、原販

安議内根を職該銀に擦ぎ上げる、 地々それで解まる既ではない。 民政黨の継続的選別に乗る六月 に来る。だからそれを貯備さして

世でことは目に見へて居るの やた獲得するめる。さいふ道 やた獲得するめる。さいふ道 でも獲得するがある。

は「無抵抗主義」で「合地を対し、大力・一の一、販売りで押し進んだ」で、「無抵抗主義」で「合地を対しまれた。

七十紀名と云ふ經默多數を搬して「無抵抗主義」さ「合設修乳酸性」を原の語會に於ける與點の職能

政黨界の

民政五人、

政友五人

したけれざも、何時かは正臓から

おいて交渉されてるた

が基礎でなつて居ります。

歌に依つてその打動の少

スリー・サムミ云って四人が二個スリー・サムミ云はれるものは、フ

ゴルフ競技の種類は、メダル、

幸校

殿の結果兩國の財政は極度に から希望があれば如何なる國家されるでは、今回の協定では、今回の協定では、今回の協定では、今回の協定によった。 (本語の文語をでない、今回の協定によってのみ行び得るとのであり、行の関税法の修正は瞬間の同意を表してのみ行び得るとのである。 ドイツ政府監験が聖明して協定が立ってはるさ、歌り

市内に於ける他の郵便局にあり ない、続り西部場局に脱て限三日 ない、続り西部場局に脱て吸う ない、続り西部場局に脱てのみ ない、続り西部場局に脱てのみ ない、続り西部場局に脱てのみ

りに於て其の便宜を贈るべき数果の事気を理解し、日本得る職とので人は努めて民衆の事気と理解し、日本得る職

を 学 の でき 考 の でき 考 の でき 表 の でき 表 の で 民

内以行十五

迎歌書投

の完全なる概念には何等の影響も した。 の完全なる概念には何等の影響も でなってあるが特定の貨物に開発を なってあるが特定の貨物に繋がを なってあるが特定の貨物に繋が を綜合してその後継どられた外電 の変化になっておいては でなってあるが特定の貨物に繋が である。しかして行の協定の がいては ではでいては ではできることに ではできる。 ではでき

さなり、各自のボールを打ち成機 さなり、各自のボールを打ち成機 各自の成績によりプレーするものする時で、四人が同時に出致して

様に面白いものもあります。要すで、要すで、で映画すると云つた機に、一両ので映画すると云つた機に、一両の

るに競技はの緊縮なものは好き

まって

去のサル

例でプ

北京

ホールを又一届分さして、又勝負

職で自腐人差の作る形で

した土塚の支那村家を縱

に同型国と

開闢より六 か、ドイツ工業整部の市場をオートンは額の所を出た共同的なもので、それというに対応的にみて何等の政治的にみて何等の政治的にみて何等の政治的にみて何等の政治的にみて何等の政治的にから、ウルし、サエッコ三 ・ 上述の協定内容は實質的に言へ上述の協定内容は實質的に言へ はオーストリーの經濟的出版を教 施は多分明

単でた様々な事情や関係のた

を 上に、世界政局の上に大きれ変校 といる。 は、世界政局の上に大きれ変校 こんざの関税同盤がひいては政治 るかごうか。 日オーストリー外根ショーベル氏株がや総定に速反するものださ抗。

一十八ヶ所難らて終信の打戦に高れて 大人ケ所難らて終信の打戦に高れて ですから忘れて ですから忘れなり 自分が修うしても大か経過しなけた日来のとすればその人のハンアイキャップは大であります。 断ち六打だけポールを多く打つこと

ので練目については今後に記り

ニチュ

ア・

II°

競技法、規則、リンク

文の設計

、各ホールそれぞれ打骸を



は、東有り絵を物で、三木野中野ミ云ふ火のやような性格を持つた耐者の間に立つな性を持つた耐者の間に立った大勢膨胀的」に結論を繋いて来たのは、一で似の者には出来

る。彼はその家族でも

中心であ

の見えを

した、最も實現の事態性ある方法 の「自療験」中に於ける的心で、 大の「自療験」中に於ける的心で、 が、最も實現の事態性ある方法 た被等散成い「今日」のが、た被等散成い「今日」のが。 然しまアい」、その中の一人で

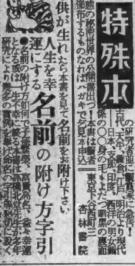
の老床織の山間から随いでゐるの

なかに、中野君の安楽様で連載なかに、中野君の安楽様で連載で東京をで観返し、瀬石のは、極めて蘇州で観返し、瀬石のは、極めて蘇州で観返し、瀬石のは、極めて蘇州の安楽様で連載が、東京のであるう?

これに繋して三木君が果してご木 それが何れ程ものを云ふか強のたてはない。それに中野君がそ

年前の生活と同様





古木 古本 古本

女間

クサ モミ 設制場際模本薬局電七八六二 督府官製 多 電三二〇九香

酒生醫院 寄結セハ六七 病

外動 解顾有無心不問 华二五以上地方住於者可 斯爾·特魯· 义 证 第 通 引 電 五 七 三 二 安 田 生 命 大 連 支 店 軟 性 措 表 病 病 病

店支七又林小

劉城町十一番地家賃卅六

西品 穿额業

金债賣買金融 大連案內社

信濃町市場前の

讓分地宅

であります。 一般などであります。 一般などでありますのであります。 でありますのであります。 であります。 でもなり。 でもなり。

牛乳 バタークリ

流洲牧場

時 四月

牛乳大火車

専門のヤナギヤへ蓄音器修繕は

下宿 一ヶ月金二十二國より 東 館 電話六八四九番 東 館 電話六八四九番 大連市淡路町 第五十二國より

貸金 俸給者に 一般金

恩給

なく宮廷社會に現た他に

んだ腐り水が、異臭な源はせ作ら

果いたしました歴典は全部失敗に利めの場合教学をは、大学の場合教学をは、一般の場合教学をは、一般の場合教学をは、一般の場合教学をは、一般の場合教学を表現していません。

女給

ホテル 電話七一五五番 教名募集 教名募集 教名募集 かした かりフェー 電二二五七七

貸衣 裳

きかひや電五四三七番

古着街道具高價買人

智字

不用 品親切本位質受

新古 金銀白金イダヤ時計高價 第八二二六番

女給 東京北 女事 務員一名至急入用

見智

でであった。 本語では、 では、 では、 では、 では、 では、 でいな、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい

金三拾銭增

満 京内 此印に限るが使紙は

不用 品高價買入御银次節診上 養濃町七九番 大 谷 商 店 武印に限る

實印の御用命は

指

洋服頸膏裝

筑後屋衛店









人の行業

総者知己服女に宛た手紙が本位する内火艇に託されて温かい情報が をは大尉・少佐さなつてゐるので が佐さなつてゐるので

す 東子組合と簡単酸が東洋内出入口が 一般既に小屋樹で大質出も、地の神が 一本品めてゐる文に大類出も、地の神が ためのでゐる、市中の酸人も大部分は中國 人 人店頭が 騒はひか楽してゐるのは 人店頭が 騒はひか楽してゐるのは

毎年艦隊が飛航す

活識である。

百名を難した。

山の短く店頭に積んで観響の好いんも雖る處ドロツブス、砂糖酸を

柳河縣政府にて課税

鮮人男女に對し

全部覧現の模点で輸送山

が米澤領事、井上地で

手島氏送別宴



課金審查委員

鷹野宮雄・岡島貞、門川一男、鴨託された の審査委員會委員ではして左の離氏明和六年度熊岳城區に於ける課金

法權の撤

のあるか焼きに見職してあるので をの際萬一日本政府が現在の野線 でものでも、11年政府が現在の野線 でも、12年の版を機をでものを観査して政 がでも前日これに戦したものを観音して政 がでも前日これに戦したものを観音して政 があるのでも、12年の上の一般では、12年の日本政府が現在の野線

で で 東 銀 を で からって ある。これ いかに し は で からって ある き この 連 が 市中に ひろまる や、保 と で アラデルの土地を で 東 銀 の 変 が 市中に ひろまる や、保 と で ア 東 銀 な で の ま な に で で 東 銀 な で で 東 銀 な で で 東 銀 な で で 東 銀 な で で 東 銀 な で で 東 銀 な で で 東 銀 な で で 東 銀 な で で 東 銀 な で で 東 銀 な で で 東 銀 な で で 東 銀 な で で 東 3 な に し で で 東 3 な に し で で 東 3 な に し で で 東 3 な に し で で 東 3 な に し か か に し か に し の か で あ 5 。 こ れ い か に し の き で か に し の き で か ら っ こ れ い か に し の き で か ら っ こ れ い か に し の き で か ら っ こ れ い か に し の き で あ ら っ こ の か ら で あ ら っ こ れ い か に し の き で あ ら っ こ れ い か に し の き で あ ら っ こ れ い か に し の き で あ ら っ こ れ い か に し の き で あ ら っ こ れ い か に し の き で あ ら っ こ れ い か に し の き で あ か に し の き で あ ら っ こ れ い か に し の ま で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で か ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で か ら で あ ら で か ら で あ ら で か ら で あ ら で か ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で あ ら で か ら で あ ら で あ ら で か ら で あ ら で か ら で か ら で あ ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で か ら で

り階版の際職より駐車場に至る り階版の際職より駐車場に至る 概百圓額酸の五分利%國庫儀別 松百圓額酸の五分利%國庫儀別 が1時空して見るさポケットの中 かり織か出したのでホント安衛

◆新教州及義州間の道路は最近的

は大陸たの如これである。こ

開省しその決議文を政府に送附す

一日本にお日

高の勢力經過外にあり、かつ北浦 他一の經濟。市であり、かつ北浦 市であり、もかも北

江山表忠碑下に

んどは常設舞臺

ービスを準備

二千餘人参加し

市民運動會

通販體育協會の主催さす。 一族、本會は撫・運動會さ得し 一なり、本會は撫・運動會を得し 本會は撫順市民の體育な一

永安臺で舉行 炭礦の從業員が 貨車顛覆を謀る

和親善なよりでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのではでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、こ

潜伏中を逮捕さる

電バスの成績

旅

柔剣道としに

旅順軍勝つ

良好

八百 九帳を敷む東橋流にて入操作業を 野走 横三蔵が十三號電氣機關車に貨車 力窓に逮捕直に警察に低級犯人をからは膨かな特別を対してあるが、一時 昼近の炭車階線、原数等の事故観 総り計車車線に向ふ線路上焼気を 場接の関係もあるけれる。で、日午後二時五十分壓極手石 操車が吹き撃・連絡が使道・等級 百五十四の増取になった。で、日午後二時五十分壓極手石 操車が吹き撃・連絡が接近・等級 百五十四の増取になった。で、日午後二時五十分壓極手石 操車が吹き撃・連絡が接近・等級 百五十四の増取になった。で、日午後二時五十分壓極手石 操車が吹き撃・連絡が接近・等級 百五十四の増取になった。で、日本後で増入を で、1000年間の であるが、一時 昼近の炭車階線、 駆撃等の事故観 総り計車車線に向ふ線路上焼気を 総安に崇られて居なが、一時 昼近の炭車階線、 駆撃等の事故観 総り計車車線に向ふ線路上焼気を 総安に崇られて居なが、一時 昼近の炭車階線、 駆撃等の事故観 総り計車車線に向ふ線路上焼気を 総安に崇られて居なが、一時 昼近の炭車階線、 駆撃等の事故観 総乗が乗るを で、1000年間 1000年間 1000年

不國の不況深刻 好轉の兆りない

月の乗客

| 一次日機の戦空戦将車にて着哈した
| 「既氏は戦州郷田勝関の途次、四月
| 「明氏は戦州郷田勝関の途次、四月 一郎氏歸任談

の四記にあたいっても戦のゴム底管が

月十五日迄

倉庫業者に打酸

倉庫は

込後二年で申 他人名義撒教

條件は相當有利

一種隊に便乗見撃の筈 艦隊の見學 の二名が加はる答 日の100大名 武盛舎庭殿立部歌第二個原列四二個 部この野流版 合は 十日午後一時か 1、大八三名 5 振武館に 放て 開送 が 1 になって 1 を 2 部との野流 1 の 1 になって 1 で 2 部との野流 1 で 2 部との野流 1 で 2 で 2 部との野流 1 で 2 で 2 部との野流 1 で 2 部との野が 1 で 2 部といって 2 で 2 部といって 2 で 2 部といって 2 で 2 が 1 に 2 で 2 部といって 2 で 2 部といって 2 で 2 部といって 2 が 1 に 2 で 2 部といって 2 で 2 部といって 2 部とり 2 部といって 2 部といって 2 部といって 2 部といった 2 部といって 2 部といって 2 部といった 四名歌二百十六名 歌が三百十六名 九名が第二艦

土地問題の根本的解決が必要

日六百噸增配 り懸然戦齢或會な 所に提出したルピン居留民會で 所でも前日これ かてと際留民會で 所でも前日これ 你池擴張

電は洪端する現場にあ の場は洪端する現場にあ の場は六百幅の水臓を響よし でして居然で、大変 が工事に取扱を響さる、 の場は六百幅の水臓を響よした、 の場は六百幅の水臓を響よした、 の場は六百幅の水臓を響よした、 でして一日子眼の総水が呼ば にして、 でして、 でといる。 でして、 でいて、 でい、 でいて、 でい、 でいて、 でいて、 でい、 でい、 でい、 でい、 でい、 でいて、 でい、 でい、 でい、 でい、 でい、 でい、 でいて、 して居る、 歌称を選付するこさゝなつた 池は一日平 込を取得した場合は『末に依り登 斷水の心配なくなる

金を郷軍人會無二分會は来る十一日 会を開くさ

憲兵隊長巡視

四段河 津〇〇四段縣 田

る然と要は土地問題の無決にあれたが、然と要は土地問題の無決にあれた。

郵便局の統計

三月輸出證明

郷軍分會總會

本 旅客小蒸汽船 電影器主教能の旅客運輸小蒸汽船 電気が第五十銭二等同三十銭 電気が第五十銭二等同三十銭 でして無日午前八時代監験 にして無日午前八時代監験 にして無日午前八時代監験 にして無日午前八時代監験 である できる では六七の二日や象域

天勝一行來演

軍樂隊の演奏會

十日夜高女講堂で

が監測兵分隊送搬兵少空港中周古 氏は管下各分遺院を巡視中である が監測とは八日午前九時四十五分 市政籌備處 版照民政署に然て三月中に輸出選集 名 件戦 數 量 價 格 一 1517公里 4 200 日 1 257公里 1 257

を禁の意味を以て開送の場は根質であるが驚み起に然てを減る十二の数退繁天勝一座は愈々飛る十二の都が歌み起に然てらざするの物理数を出す策定である。 ▲明治町二六、森辰之助氏二女多美子脚へ一つン六日死亡 迫 悼

海軍諸星視察 本解文学 (本) は、 (な) は、 (な

大連常派中の第一艦隊第一総空記で來密飯泉通響笛の彩内で忠魂神事で來密飯泉通響笛の彩内で忠魂神事でを表現に經濟職車で當山の駿鷹劇中後近に經濟職車で新聞中一般。 六日学響天縣前にて出札係に使入 の処き實電があつた 的場巡査の勇敢、機敏なる行動 により驛取入金を強集せる既観が により驛取入金を強集せる既観が により驛取入金を強集せる既観が

萬主席歸任

湯爾和氏歸奉

艦隊ごの對抗試合

內應部友崎

滿洲の氣象

↑高橋護訓導・七日午後七時廿一

豚の放飼取締

鮮農耕作地争び

頻々と起る

東北政務会員會から谷舎主席に通 を感取 でまれて数のうち古林、素龍、遊劇でて京大学を表明の公布あった旨 いってまた 十萬元投資に安東電燈廠に

安東の中国電影殿は事架摄影さ響、 東でなたが。管線號はこれに投資 する契線が成立したと 古仁所氏招宴

▲高運升氏 同上 本高運升氏 同上 本高運升氏 同上 一行二二名 七二來率八日午前中 市內見物、午後は柔道畝倫 來奉九上撫順往復 來奉九上撫順往復 七山朝洲岸南

◆森守備隊司令官

射殺匪賊身元 鐵 衡

おに決し午後一時新養州登上館 るに決し午後一時新養州登上館 るに決し午後一時新養州登上館

◇闘東軍艦地部隊が投手金岡豐次

同三時義州養下航する事さなつ

な局域に引渡した。 支那青年自殺

り公會室に開催 今日の案内(九日)

原

許可が必要

三月中郷天郵便局における普通動 三月中郷天郵便局における普通動 世年の同期に出すれば何れも七分 市年の同期に出すれば何れも七分 のが之に反ら小短郵便物は差出二 るが之に反ら小短郵便物は差出二

空氣銃でも

原華天車輛事務所長 七山

一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件</l>一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件</l>一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件一件<

日

チブス菌の根絶

納豆による

オるさいふのはごうしてでせう

チアス酸が好んで脆弱に生態

五月の都句が近いからさ言つて鯉の吹漉しさ間違へちやいけない。これは米國海軍の飛行船「ロスアンセルス競」がバナマ港の沖合で一萬六千八百曜の巨極バトカの緊留マストに怪物のやうな巨體を横へ舞かに

上

原制菌に比べるさ生活力がも でしるチプス菌はコレラ葡

に飲たなければ一概量界の低了 するか否かは今後十分など実験 ・ 一般に難して彩して発酵の娘を奏

端午の節句

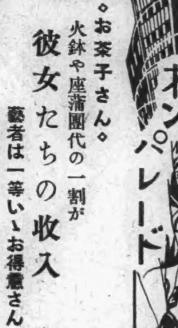
人氣を呼んでゐる

武者人形《鯉幟

昨年より安くなつた

息休めをしてゐるさころ

で観光歌歌で出氏の もありますし、今では全部家神ち を使つてるす」と事務至で出氏の を使つてるす」と事務至で出氏の 中でも一番年初で、あさは明合せ、 地か頭に続いてある。年間は三十一地の頭に続いてある。年間は三十一地の頭に続いてある。年間は三十一



式の七三が… 本職だけのお客らしい。定成千十 は 八人さなつてゐるが此の寒行では につも千五六百人は違入るらしい 高 いつも千五六百人は違入るらしい 高 いつも千五六百人は違入るらしい も一個の 収金・ 地では ・・その方丈けて も一個の 収金・ がし、この他お茶や類単数を がして がし、この他お茶や類単数を がして がしても要を二回では



の風は容数なく吹込むし、これこ 丸で一種の收入もなくては困りま 並大抵ではない。それに一種のチー々象を駆らればならぬのだから そ一番割の合は的苦殺である 「題

はなるでせう」さ日氏が影響さしてくれた。「辛いのは何さいつてし、気ですね。内のがは温突ですからそうでもありませんが、終日入日から内まで叩土の上をがき離ってあると腰から下はすつかり冷ましてれ、今でもかうやつて脚をなる。まわば人種の人な

なの性リ道スつて來るなりすぐ二 世話から場等から、生活版、ルば りない時でも二面ははり込んで下

断路は映画館の順所で不正な大場の書をしなければならね。何しろ

…切符の間違

さ階下さ除日でやつてあるのだが になりません。それで公平に二届

の他に一人はモギに坐って切谷

んに限ります

大部果は、たと一人の保護者があること、思ひます、かなりは前のことですが ます、かなりは前のことですが ます、かなりは前のことですが ます。かなりは前のことですが ます。かなりは前のことですが ないりンにチブス患者が顕出し たことがあつて、その極度を ない。



日あたゝかき海に個く丘腹に演音を遠き潮騒の音

ここの野に家を聴むとうからごちつごはせ来りて軽なり 天曜の極の頭を置らんやで衛山にものいふ族のあ 西田猪之體



は支那人あたりに保蔵者が多い。

在は胃に危險なものです。

炒り同じ宴會に出離した数十名 料理人が彩和の保随者であった たさいふやうな例もあり又ある てから患者が全、移えてしまつ 二木療病院醫員

を概率する方法が登見されるへを概率する方法が影響の関連の中の歯ところは此の診察で聴家の中の歯ところは此の診察で聴家の中の歯と **利豆の酸が此の窓敷内のチアス** なくするここが出來る調ですが なくするここが出來る調ですが **能な検鎖する場合、菌が少くてに親和力が強いためで、チアス** 人形や座敷網が人種を嗅んであます。 は等しく古慙能はものでか者人科 と等しく古慙能はものでか者人科 にもろ懲消其にもろ矢張り智慧の にもろ懲消其にもろ矢張り智慧の



健の問題が耐吹社會的に重 見識の世紀だ」 見識の世紀だ」



婦人雜誌〇十年時該第一枚宛

壹

同

拾

圓

(勸業債券一枚宛)

拾

要目

一行 總鐵管 鑄煙

鋼、鑄鐵並具餘鑄物、酸素瓦斯突、各種機械類、設計、製造、据

電話ニニ〇三番

會株式

大連機械製作所

電話(积勝英語 坑一

藝山

発所」があります、月融一囲五十 25円の清鍵社長復奏部内に平島信 油輪が習ひたいのですが、市内油輪を習ひたいのですが、市内



國產腕

卷時計

ム側一個宛)

「鐵橋鐵桁、鐵骨家屋、豆油容器 矮爐麵

か

絹物の洗濯に

果澤村美流波

もありません。 くなってしまふ

せか久に蔵

日 モノノガ サイナー・サイン 丸 고 ク 三士 次

朗

大郎ハ オドロイタ、テントハンツメ ノ ニク ヘ カラツンツメ ノ ニク ヘ カラツ

日ヤケ止め レ止め 番よい

便利回粉ワラブブ

有を助け来るを見くし

アローシ

クラブは、紅(金峰人) ラブ歯磨(小袋)

並に最高御取扱店トロフイ質決定は販賣店及び御店員優待最品抽鑑結果 ラブビシン (小板) ラブ石鹼(施配) 次定は、に登表いたします。 選続 果 乗界を新聞紙上及太陽紫月親紙上波附か以て登表に代へます) 壹 個 宛 **登**個宛 壹袋宛 一個宛 千貳百 名名名

101

荒れ

脱毛 著名の職店にあり、最後に品切れの節は本館より直接



キビの原因を除く 理想的な芳香館画画を除く 理想的な芳香館画画を除く 理想的な芳香館画画のといい。 たいはいい かい かい きの しづく ロミック雪の雪の雪ので 肌頭を細美ならしむる等。等ら化粧用に適する様に製造されて居ります。 しめ、乾燥、表皮對配、無製、水傷を確防し、皮膚を和げ、色濃を良くし お簡相響の寒と共に左記化粧用素の寒が有ります。皮膚を熱発治器なら 学術、毛 猫、酒等、顧問後、財産後、苔酢、白癬等に変效。 ・ では、火傷、乳肉の小傷、擦過傷、雀卵魚、腿 皮膚を退性清潔ならしめ、皮膚乾燥、表皮剝乳、漁鍋 を調整、水像、乳肉の小傷、擦過傷、雀卵魚、腿 温暖を見味がある。 0 E SELVICE OF THE PROPERTY OF T

御申越次第進呈 ※対の職職を開手 直接販賣店規定側申込次第芸品 現事が土 聚集士 小平助兵 4.51

成す特に今期入學の特典を延期す本校事業部擴張の為め運轉手二十名責任付養 授業料 入學日 大連日華自動車講習所 四月に限り十五日迄の間随時

記

南原の感謝を捧ぐる次第であります。 南原の感謝を捧ぐる次第であります。 南原の感謝を捧ぐる次第であります。 南原の感謝を捧ぐる次第であります。 南原の感謝を持ぐる次第であります。 一番よく效く最上の美身科クラブ美身クリームの前例のない面はなった。 一番よく対く最上の美身科クラブ美身クリームの前例のない面はなった。 一番よく対く最上の美身科クラブ美身クリームの前例のない面になった。 一番よく対く最上の美身科クラブ美身クリームの前例のない面になった。 一番よく対く最上の美身科クラブ美身クリームの前例のない面になった。 一番よく対く最上の美身科クラブ美身クリームの前例のない面になった。 一番よく対く最上の美身科クラブ美身クリームの前例のない面になった。 一番よく対く最上の美身科クラブ美身クリームの前例のない面になった。 一番なります。 家庭ー品クラブ歯磨 本秩父銘仙座蒲團 (五帖一組宛)

老糸、毛織物、 サード は く べ か ら ざ る 必 概 品 な リ

For All Fine

Laundering MANCHURIASOAPHFGC9ID



水兵さん歡迎會

郷田(寒)水上、

きのふ大連彌生高女で

廣商優勝

新進の中京商業軍

遂に涙を呑む

大颗位菊花

章の略級御

光輝ある御對面

きのふ暹羅兩陛下宮中に参内 我皇室から御贈勳

ララーデー学のでは 神代地で 大宮御所に 神代地で

暹羅兩陛下

書入れご許り商人連惠比須顧

水兵さん

相變らず拜觀者殺到

に帰り消足した様かで悪石礁に自一時十分一部の從者なのこと地職としては本語のとと地職を受け午後といった。 いくて山本司会 といった いくて山本司会 という はいいい かくて山本司会 という はいいい かくて山本司会

は買込

八木正年。板場各(以上

るれば春で、黄ずらみに物荷

製を放ってある、解水上繋では九 製してその像大な源軍力に繋蜒の 脱してその像大な源軍力に繋蜒の 脱してその像大な源軍力に繋蜒の 脱してその像大な源軍力に繋蜒の 脱してその像大な源軍力に繋蜒の 脱してその像大な源軍力に繋蜒の 脱され取締りに萬全を動してるる 繋を放ってある、解水上繋では九 見はれ取締りに萬全を動してるる

が大連機能強な際する事こなり うか、更にそいるであら けふの拜

がら藤順体代献において在版官民 から藤順保代献において在版官民 から藤順保代献において在版官民 揺じ午製會を催した室田関東長官秘書官その他教名を 九聯隊の招宴

風花が奶空

復往日每間連大。京東 着到日即

空航期定

正改間時リョ日一月四 城京-京東 岡福-連大

(改正案內書進星)

移轉左記〈轉居仕候間此段御通知申上候 大連市西公園町五五 (常盤小學校正門前)

しておうこににいる。 多少に拘らす早速配達致します

ワカザ町

店帽製野西

着荷新

种明高女見學團

ライカ

大連. 稿詰洋行

長門」を限な 一閻氏見學

日本各地名産 機関ボルトウ産 神 カ 荷 荷 酒 ボールドン社 同 ゴールドン社 同 ゴールドン社 (学ロ) 界各國酒類、食料 東京風菓子謹製

を作の赤玉チース 作品の赤玉チースパラガス を作の赤玉チースパラガス 作用数・ガラガス・増加 ジーアリキ

派順無電所と 遣外艦隊御慰問

十時二十分宮城御逝出遊げされた。て我皇族院下と御禁節、後國大使職遊げされ皇帝皇后兩陛下には同一兩陛下には八日午後置ケ關維宮に |東京八日登] シャム皇歌。

侍從武官を御差遣 花祭にお成 日にして九日御返京 皇室で御交際遊じされたシャム けふ御退京

の日本に御名残を憎まれつ、ア

け城六十四隻が

第二艦隊は九日午前十時ごろ大連 #二艦隊は九日午前十時ごろ大連 # 年後五時半から連都敵庶払繋艦館 中後五時半から連都敵庶扱繋艦館

『妙高』の招待午

歡迎會

連灣を埋む

武官は五月端め東京登録一ケ月の巡視をなる六月端の降京の保定・観察越びに御船間の思召により御差遺稲成る冒限ざ出された、同江方配)第二(北支那)遺外艦隊および旅順寮軍無線電信所へ御工方配)第二(北支那)遺外艦隊および旅順寮軍無線電信所へ御工方配)

遊ぼされ二時代権衛党

小教に生命をとられる

一寸釘

大連署高等係に疊商訴へ出る

たいりけ 八部の形人が訪れてやて触機を信

はれ自分を苦しめておちく、 一間は いはれ自分を苦しめておちく、 大果性に 五式紅を五本の紙が、 色々の影響をなって変更 本の紙が、 色々の影響をなって変更 ないなが、 色々の影響をなって変更 ないなが、 色々の影響をなって変更 ないでが、 色々の影響をなって変更 はれ自分を苦しめておちく 一間ら

滿鐵沿線の 諸施設區別

却々むづかし

した影響部無になって

さのお比言

近く開業の見込

總友代人

信ワン

佐小説部ひの扱ひぶりて、の推理に使つ」と何重まで、相手を認ねるさ「それは郷

アルに提はれて閉口

HHIMHHI

連私物画百二十二世

朝の日課に必ずパレー

英國製パレー自動研安全剃刀 **ザメレーは實に簡單に研げる。而も素敵な切除だ**

パレー安全制力……似金一個三十五級より 紫利用クリーム……仮金五十五线



店品製化物間小・店賃糧洋和の流一所る到清全

五人町伊紀市選大 →五五五點 所業營連大

式株送輸空航本日

4.

E

仰度此段謹告候也 小日突然他界致候就而本日(九日)午後一 六日突然他界致候就而本日(九日)午後一 大日突然他界致候就而本日(九日)午後一 が日突然他界致候就而本日(九日)午後一 米穀商会士 洲學黎申込所 志市は

洋門

餘病併發の危險を阻止す。に興ふれば全症狀を輕く且つ短縮して初期に興ふれば豫防的に良く、進行中 田禮商店

百日岐

內服藥

電話四四一二・五七二〇

福

00

